

1. 件名：確率論的リスク評価（PRA）モデルに関する東京電力ホールディングス株式会社等との面談

2. 日時：令和5年1月12日（木）13：30～16：45

3. 場所：原子力規制庁 16階A会議室（オンライン開催）

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部

検査監督総括課 米林上席検査監視官、沼田主任検査監視官

技術基盤グループ

シビアアクシデント研究部門 新添主任技術研究調査官、

小城技術研究調査官、関根技術研究調査官、

和田山技術研究調査官、下崎技術研究調査官、

鈴木技術研究調査官、武智技術参与

東京電力ホールディングス株式会社

原子力設備管理部原子炉安全技術グループ 課長 他1名

株式会社テプコシステムズ

原子力エンジニアリング事業部原子力安全評価技術部 部長 他4名

東北電力株式会社 原子力本部原子力部（原子力技術） 担当

株式会社トインクス

開発運用本部システム開発1部システム開発推進課 副長 他2名

中部電力株式会社 原子力部安全技術グループ 副長

株式会社中電シーティーアイ 原子力ソリューション部 PRAグループ

専門課長

北陸電力株式会社 原子力本部原子力部原子力安全設計チーム 主任

他1名

中国電力株式会社 電源事業本部（原子力安全） 担当

電源開発株式会社 原子力技術部炉心・安全室 担当2名

株式会社J-POWER ビジネスサービス 担当

日本原子力発電株式会社 発電管理室技術・安全グループ 課長

原電エンジニアリング株式会社 IT・解析部 PRAグループ 主任 他2名

東芝エネルギーシステムズ株式会社 原子力安全システム設計部 主務

他 1 名

日立 GE ニュークリア・エナジー株式会社

日立事業所 原子力計画部原子炉計画グループ

ユニットリーダー主任技師

電力中央研究所 原子力リスク研究センター 上席研究員 他 1 名

5. 要旨

- (1) 令和 4 年 1 1 月 1 日の面談に引き続き、東京電力ホールディングス株式会社（以下「東京電力」という。）は、「原子力発電所の出力運転状態を対象とした確率論的リスク評価に関する実施基準（レベル 2 P R A 編）」（(一社)日本原子力学会）等に基づき同社が作成した柏崎刈羽原子力発電所 7 号機の確率論的リスク評価（レベル 1. 5 P R A）モデルについて、説明を行った。
- (2) 原子力規制庁は、東京電力が作成したレベル 1. 5 P R A モデルの適切性を確認していく上で、同社による詳細な説明を要するものについては引き続き面談で確認していくこととした。

6. 配布資料

なし